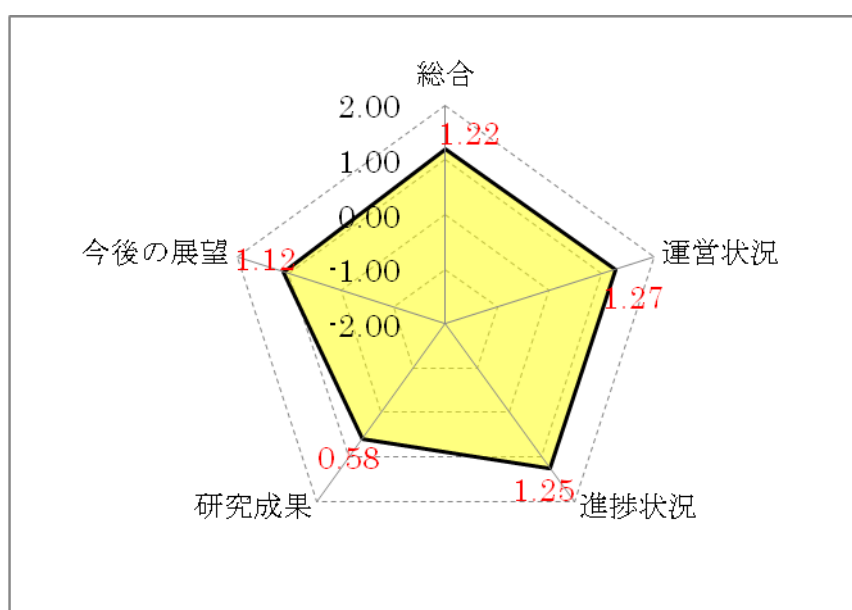


島根大学プロジェクト研究推進機構平成22年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門 小規模浄化槽の簡易な高度処理技術の開発

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
得点	1.22	1.27	1.25	0.58	1.12	1.09
評価	B+	B+	B+	B-	B+	B+



(評価コメント)

島根県など地方においても下水道など汚水処理が普及し、生活環境の改善や公共用水域の水質保全が進みつつある。なお、汚水処理には集合処理と個別処理の2つのタイプがあるが、一般的には、下水処理場など集合処理では公共用水域の水質保全に直結する富栄養化対策が可能であるが、合併処理浄化槽など個別処理では富栄養化対策は念頭に置かれていない。本研究は、そのような合併浄化槽に後付で装着可能な、低コストでメンテナンスの容易な高度処理（脱窒・脱リン）を可能にする装置の開発を目指したものである。研究の着想は新奇ではないが、地域性や実用性からは極めて適時適切である。研究成果も、既に最終年度における富栄養化対策の到達目標である除去率90%（放流水目標値：N = 8 mgN/L；P = 0.4 mgP/L）を概ね達成しており、プロジェクトの運営と進捗管理に問題はない。実用的な研究ゆえに研究成果の発信に遅れが見られるが、派生したNH₂OHの定量法の開発など、科学的に期待できる部分もある。最終年度に向けての回収リンの資源化など研究の一層の具体化を期待する。